

平成18年度 定期作況報告

(7月20日現在)

北海道立畜産試験場

新得本場

I 気象概況

6月下旬：気温は平年比±0.0℃で平年並みだった。降水量は平年比197%でかなり多かった。日照時間は平年比98%で平年並みだった。

7月上旬：気温は平年比-0.5℃で平年並みだった。降水量は平年比9%でかなり少なかった。日照時間は平年比118%で平年並みだった。

7月中旬：気温は平年比+0.5℃で平年並みであった。降水量は平年比90%で平年並みであった。日照時間は平年比67%でかなり少なかった。

以上本期間の気象は、気温は平年並み、降水量は期間内で大きく変動し平均するとやや少なかった。日照時間はほぼ平年並みであった。

	6月下旬			7月上旬			7月中旬		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温 (°C)	16.1	16.1	0.0	15.0	15.5	△0.5	19.0	18.5	0.5
最高気温 (°C)	20.3	21.7	△1.4	19.6	19.7	△0.1	22.5	23.3	0.8
最低気温 (°C)	12.7	11.3	1.4	11.0	12.4	△1.4	15.9	14.8	1.1
降水量(mm)	43.5	22.1	21.4	4.5	49.6	△45.1	49.0	54.3	△5.3
降水日数(日)	5	3.4	1.6	3	4.9	△1.9	5	4.4	0.6
日照時間(時間)	44.7	45.6	△0.9	29.2	24.8	4.4	25.1	37.5	△12.4

注1. 各数値は旬の平均または合計。△印は減を示す。

注2. 平年値は前10か年の平均値。ただし、平成11年11月気象システムを更新移設したため、気温の平年値については新旧データから回帰式を作成し、旧システムでの平年値を補正して用いた。その他の項目は従来のシステムでの値をそのまま用いた。

II：作況

1. 牧草

(1) チモシー・アカクローバ混播 (採草型)

作況：1番草 並
2番草 やや不良

1番草：出穂期は、春期の低温による生育の遅れにより平年に比べて8日遅い6月28日であった。そのため、刈り取りも9日遅い6月28日に行った。チモシーの草丈は、平年より15cm長く、アカクローバの草丈は5cm長かった。生草収量は3533kg/10aで平年比は109であった。また、乾物収量は564kg/10aで平年比は98であった。生育の遅れにより収穫時期がかなり遅れたものの、乾物収量が平年並みであることから作況は平年並みである。

2番草：7月20日現在のチモシーの草丈は30cmで平年より18cm短く、アカクローバの草丈は19cmで平年より16cm短かった。目下の作況はやや不良である。

調査項目	3年目草地				
	本年	平年	比較	同比	
1 番草					
刈取月日(月・日)		6.28	6.19	9	
出穂期(月・日)	TY	6.28	6.20	8	
草丈 (cm)	TY	110	95	15	
	RC	86	81	5	
生草収量(kg/10a)		3533	3227	306	109
乾物収量(kg/10a)		562	574	△12	98
マメ科率(生草；%)		12.7	32.4	△19.7	
2 番草					
草丈 (cm)	TY	30	48	△18	
	RC	19	35	△16	

注1. TYはチモシー「センポク」、RCはアカクローバ「サッポロ」の略。

注2. 平年値は前7か年中、平成10年(豊)、平成12年(凶)を除いた5か年の平均値。

注3. △印は減を示す。

2) オーチャードグラス・シロクローバ混播(放牧型)

作況：2番草 やや良
3番草 並

事由

2番草：刈り取りは平年より3日遅れた。草丈は、オーチャードグラスは78cmで平年より21cm長く、シロクローバは40cmで平年より5cm長かった。乾物収量は217kg/10aで平年比は106であった。作況はやや良である。

3番草：7月20日現在の草丈は、オーチャードグラスは46cmで平年より6cm短く、シロクローバは29cmで平年と同じであった。目下の作況は平年並みと判断される。

調査項目	3年目草地				
	本年	平年	比較	比	
2 番草					
刈り取り(月・日)		7.3	6.30	3	
草丈 (cm)	OG	78	57	21	
	WC	40	35	5	
生草収量(kg/10a)		1180	1147	33	103
乾物収量(kg/10a)		217	204	13	106
通算(kg/10a)		438	426	12	103
マメ科率(生草；%)		3.6	20.5	16.9	
3 番草					
草丈 (cm)	OG	46	52	△6	
	WC	29	29	0	

注1. OGはオーチャードグラス「キタミドリ」、WCはシロクローバ「カリフォルニアアラジノ」の略。

注2. 平年値は、前7か年中、平成11年(豊)、平成15年(凶)を除いた5か年の平均値。

注3. △印は減を示す。

2. とうもろこし

作況：やや不良

事由

生育は7月上旬までは遅れていたが、7月中旬に高温の日が続いたことからやや回復した。草丈および葉数は「ワセホマレ」が平年を下回ったが、「オーロラ82」は平年並みであった。総じて目下の作況はやや不良である。

項目	ワセホマレ			オーロラ82		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
草丈 (cm)	123	142	△19	135	137	△2
葉数 (枚)	12.5	13.1	△0.6	14.0	14.3	△0.3

注1. 平年値の「ワセホマレ」は前7か年中、平成16年(豊)、平成14年(凶)を除いた5か年の平均値、「オーロラ82」は前5か年の平均値。

注2. △印は減を示す。

滝川試験地

I 気象概況

6月下旬

気温は平年比-0.4℃で平年並みであった。降水量は平年比250%で極めて多かった。日照時間は平年比77%でやや少なかった。

7月上旬

気温は平年比+0.9℃でやや高かった。降水量は平年比18%で極めて少なかった。日照時間は平年比195%で極めて多かった。

7月中旬

気温は平年比+1.5℃でやや高かった。降水量は平年比164%で多かった。日照時間は平年比94%でほぼ平年並みであった。

以上本期間の気象は、6月下旬の多雨、7月中旬の寡雨・多照が特徴的であった。

	6月下旬			7月上旬			7月中旬		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温 (℃)	17.8	18.2	△0.4	19.2	18.3	0.9	21.8	20.3	1.5
最高気温 (℃)	21.2	23.0	△1.8	24.6	22.5	2.1	25.3	24.5	0.8
最低気温 (℃)	14.4	13.2	1.2	13.6	14.2	△0.6	18.2	16.0	2.2
降水量 (mm)	40	16	24	8	44	△36	72	44	28
降水日数 (日)	4	3	1	2	4	△2	5	4	1
日照時間 (時間)	40.0	52.0	△12.0	71.3	36.5	34.8	39.3	41.9	△2.6

注1. 滝川地域気象観測所のAMeDAS観測値。

注2. 日照時間は太陽電池式日照計(新型)による。

注3. 平年値は前10か年の平均値。

注4. △印は減を示す。

II. 作況

1. 牧草

1) オーチャードグラス・アカクローバ混播 (採草型)

作況：2番草 並

事由

2番草：生育は順調であった。オーチャードグラス、アカクローバの草丈は平年を上回った。生草収量は平年の108%であったが乾物率が低く乾物収量は平年の97%であった。作況は平年並みである。

調査項目	3年目草地			
	本年	平年	比較	同比
2番草				
刈取月日(月・日)	7.18	7.19	△1	
草丈 (cm)	OG	66	54	12
	RC	44	36	8
生草収量(kg/10a)	950	883	67	108
乾物収量(kg/10a)	199	206	△7	97
1～2番草通算	463	545	△82	85
マメ科率(乾物%)	11.0	10.3	0.7	

注1. OGはオーチャードグラス「キタミドリ」、RCはアカクローバ「サッポロ」の略
 注2. 平年値は、前7か年中、平成14年(豊)、平成12年(凶)を除いた5か年の平均値。
 注3. △印は減または早を示す。

2) チモシー・アカクローバ混播 (採草型)

作況：2番草 並

事由

2番草：1番草を6月19日に刈り取ったが、その後の生育は順調であった。草丈はチモシー、アカクローバともに平年並であった。作況は平年並みである。

調査項目	3年目草地			
	本年	平年	比較	
2番草				
草丈 (cm)	TY	35	35	0
	RC	26	27	△1

注1. TYはチモシー「センボク」、RCはアカクローバ「サッポロ」の略
 注2. 平年値は、前7か年中、平成14(豊)、平成12年(凶)を除いた5か年の平均値。
 注3. △印は減または早を示す。

3) オーチャードグラス・シロクローバ混播(放牧型)

作況：3番草 並

事由：

3番草：2番草刈取後の生育は順調であった。草丈はオーチャードグラス、シロクローバともに平年をやや上回った。ウリハムシモドキの発生がありシロクローバに部分的な食害があった。生草収量は平年の105%であったが乾物率が低く乾物収量は94%であった。作況は平年並みである。

調査項目	3年目草地			
	本年	平年	比較	同比
3番草				
刈取月日(月・日)	7.18	7.19	△1	
草丈 (cm)				
OG	49	43	6	
WC	29	24	5	
生草収量(kg/10a)	786	750	36	105
乾物収量(kg/10a)	134	142	△8	94
1～3番草通算	548	535	13	102
マメ科率(乾物%)	7.4	17.4	△10.0	

注1. OGはオーチャードグラス「キタミドリ」、WCはシロクローバ「カリフォルニアラジノ」の略である。

注2. 平年値は、前7か年中、平成14年(豊)、平成12年(凶)を除いた5か年の平均値。

注3. △印は減または早を示す。

2. とうもろこし

作況 並

事由

とうもろこしの生育は順調であった。草丈は平年よりやや短かった。葉数は平年並であった。作況は平年並みである

項目	本年	平年	比較
草丈 (cm)	136	141	△5
葉数 (枚)	13.6	13.6	0.0

注1. 平年値は、前6か年中、平成16年の異常年を除く前5か年の平均値。

注2. △印は減または早を示す

注3. 供試品種は「3845」